

2022年度 公益社団法人香川県聴覚障害者協会総括報告

2022年度も新型コロナウイルス感染症の影響で各種行事も規模を縮小したり、オンライン会議やオンライン研修になるなど対面で会員同士の交流や情報交換をする機会が減少したことが会員減少の要因にもなっています。

2022年5月には、障害者情報アクセスビリティコミュニケーション施策推進法が制定されこれから社会において情報へのアクセス・取得のための選択肢が広がっていくことへの期待とICTを十分に活用できない人との情報格差が更に広がっていくことへの不安もあります。私たちは、誰一人取り残さないための支援を考えて取り組まなければならないのです。

コロナ禍でも小中学生に手話を普及する出前講座は、2022年度より新たに丸亀市・坂出市・三豊市が開始、高松市・さぬき市併せて5市で実施しました。子供たちが手話に触れ聞こえない障害のことを考える良い機会となりました。講座を受けた子供たちからは多くの感想文が送られてきました。

この出前講座に派遣する講師（手話普及啓発員）の養成も開催して登録した手話普及員を様々な所に派遣することもできましたがまだまだ十分とは言えません。これからも工夫を凝らして手話の普及に取り組んでいきます。

一日も早く香川県内全ての自治体で条例が制定され、当たり前のように手話でコミュニケーションできる社会環境になるように要望活動は行い2022年度は、坂出市が手話言語条例を制定しました。

手話言語フェスティバル2022を丸亀市で開催して丸亀市手話言語条例の取り組み報告と全日本ろうあ連盟吉野幸代理事による講演で全国での取り組み状況などとても参考になりました。

手話のできる県民を増やすための手話奉仕員・手話通訳者養成講座は、全ての会場で感染対策を講じて対面開催で予定通り全課程を無事に終了することができました。

また、手話通訳者養成講座の受講者を増やす取り組みとして、手話奉仕員養成講座修了後にステップアップ講座を開催して手話技術力のアップを図り選考試験受講者も大幅に増加する効果がありました。手話通訳者全国统一試験の合格者増を目指してフォローアップ講座も開催して統一試験合格に向けての試験対策講座を開催しました。2022年度は手話通訳者全国统一試験受験者では2名の合格者を出すことができました。

①手話通訳事業拡充のための取り組み

- (1) 香川県下の意思疎通支援事業の取り組みについては、香川県及び各市町に意思疎通支援事業の拡充に関して毎年派遣の現状について理解をしてもらうために報告と改善の提案を行っています。遠隔手話通訳の利用範囲の拡大をしましたが、利用するための事前登録や直ぐに利用できないなど課題も多く、利用の拡大にはつながっていません。
- (2) 安心して手話通訳の派遣が受けられるように登録手話通訳者現任研修を高松（夜間）と中・西讃（土曜日昼間）で年12回開催するなど情報提供や技術指導などを対面やオンラインで実施しました。

登録手話通訳者は最低年 3 回以上この現任研修を受講しなければ翌年派遣することができないことになっています。

②組織と活動強化のための取り組み

2022 年度の会員数は、152 名と昨年度より 5 名減となり過去最低の会員数を 7 年連続で更新しました。この 5 年間で会員が約 50 名減となり、正会員数の大半が高齢会員であり年々高齢会員が増加していることから組織運営のあり方や運動を支える若年層の後継者不足が深刻な問題になっています。

日本聴力障害新聞や季刊みみは、毎年購読者が減少しており購読者の拡大に向けた取り組みも引き続き必要となっています。

③香川県聴覚障害者福祉センター運営のための取り組み

開設から 28 年が経過して設備などの不具合も多くなっています。2022 年度は、2 階ライブラリー室の模様替えを行い、20 名程度の会議研修ができるようにしました。

経費の節約にも取り組んでおり光熱水費はもちろんのことコピーの使用量を減らすためのペーパーレス化や備品購入等も無駄がないように計画的に購入するように努めました。

④高齢者対策のための取り組み

高齢会員が行事に参加したくても公共交通機関しか利用できない方は、なかなか行事等に参加することができず、手話で会話する機会がなくなったり、様々な情報の取得ができなくなったりしており、高齢者への情報提供などの支援が大きな課題となっています。

⑤情報手段拡充のための取り組み

聴障かがわに掲載している内容など動画による情報発信等の取り組みを少しずつ始めました。また、ホームページ等から様々な情報を動画で見られるように工夫しました。行政にも手話言語にアクセスできる動画作成について要望しています。

⑥手話のできる県民を増やすための取り組み

香川県の委託事業である手話通訳者養成講座 3 課程を 1 会場、手話奉仕員養成講座 2 課程を県下 8 市 9 町合同事業として香川県下 7 会場で実施しました。

各種専門学校や団体等からの依頼に応じて講師を派遣し手話や聴覚障害についての普及と啓発活動に取り組みました。

手話奉仕員養成講座では、特別研修（講義）2 回、特別研修（実技）各会場毎に 1～2 回実施しました。手話通訳者養成講座では、手話通訳者養成講座受講希望者を対象にステップアップ講座 6 回、手話通訳者統一試験合格を目指してフォローアップ講座 6 回開催しました。

全国手話検定試験を全級（5 級～1 級）実施、受験者の多い専門学校については、団体受験として別日程で開催しました。また、全国手話研修センターからの依頼を受けてオンライン試験を実施しました。

2022 年度の全国手話通訳者統一試験では、12 名が受験し 2 名が合格しました。

⑦関係団体と連携した取り組み

香川県身体障害者団体連合会や香川障害フォーラムに加盟し要望活動など香川県内の障害者団体と共に運動を進め、関係団体（香川県中途失聴難聴者協会・全国手話通訳問題研究会香川支部・香川県要約筆記サークルゆうあい）と連携して聴覚障害者災害時支援対策準備委員会を開催し防災学習会を実施しました。

2022年度 年齡別會員表

地域 年齡	高松					中讃				西讃					會員 合計	年代 合計	年代 比率	一般 高齡 比率
	男性	女性	計	年代計	比率	男性	女性	計	年代計	比率	男性	女性	計	年代計	比率			
18～24	0	0	0	0	37%	1	1	2	3	48%	1	0	1	1	35%	3	4	40%
25～29	0	0	0	0		0	1	1			0	0	0			1	3	
30～34	0	1	1	2		1	0	1	1		0	0	0	0		2	2	
35～39	0	1	1			0	0	0			0	0	0			1	3	
40～44	2	1	3	7		0	2	2	7		1	2	3	3		8	17	
45～49	3	1	4		63%	3	2	5		52%	0	0	0		65%	9	16	60%
50～54	2	2	4	11		2	1	3	8		0	2	2	6		9	25	
55～59	2	5	7			3	2	5			3	1	4			16	16	
60～64	3	1	4	4		2	3	5	5		1	2	3	3		12	12	
65～69	7	5	12	12		2	4	6	6		3	2	5	5		23	23	
70～74	10	4	14	20	100%	4	5	9	11	100%	5	3	8	11	100%	31	42	100%
75～79	3	3	6			1	1	2			0	3	3			11	28	
80～84	4	3	7	8		3	2	5	8		2	2	4	6		16	22	
85～89	0	1	1			1	2	3			0	2	2			6	14	
90～94	1	0	1	1		0	1	1	1		0	2	2	2		4	4	
95～99	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	3	
合計	37	28	65	65	100%	23	27	50	50	100%	16	21	37	37	100%	152	152	100%

公益事業 1 コミュニケーション支援事業報告

【事業総括】

聴覚障害者が日常生活において必要なコミュニケーション支援事業を実施している香川県下各市町及び各種団体等からの依頼を受け、手話通訳者等をコーディネートして手話通訳者を以下のとおり派遣した。

【事業概要】

①市町コミュニケーション支援事業

手話通訳者の派遣については、香川県下全市町と派遣契約を締結して聴覚障害者等の要請に基づき適切な派遣・調整を行った。

また、手話通訳設置事業については、善通寺市・丸亀市との契約を締結して職員を出向させ各市役所内等での通訳や相談等必要な支援を行った。

	手話通訳設置事業等		手話通訳者派遣事業	
	設置日数	相談同行等件数	派遣件数	派遣者数
香川県			9 件	2 5 名
高松市			1, 2 4 3 件	1, 2 7 9 名
観音寺市		1 2 件	1 0 3 件	1 0 4 名
三豊市		1 2 件	1 1 7 件	1 1 7 名
善通寺市	9 1. 5 日	4 9 4 件	8 件	8 名
丸亀市	2 1 3 日	5 9 6 件	7 2 件	7 2 名
坂出市			1 0 件	1 3 名
さぬき市			2 9 件	2 9 名
東かがわ市			2 9 件	3 1 名
小豆島町			0 件	0 名
土庄町			0 件	0 名
三木町			3 2 件	3 2 件
直島町			2 件	2 件
綾川町			1 8 件	1 9 名
宇多津町			2 7 件	2 7 名
まんのう町			4 0 件	4 1 名
琴平町			2 3 件	2 4 名
多度津町			1 件	1 名
計	3 0 4. 5 日	1, 1 1 4 件	1, 7 6 3 件	1, 8 2 4 名

※小豆島町、土庄町は派遣実績がありませんでした。

※観音寺市は毎月第2月曜日、三豊市は毎月第4月曜日に和の会へ設置しています。

②手話通訳者等派遣事業

各市町コミュニケーション支援事業に該当しない各種団体・企業等からの依頼に基づき、手話通訳者等の派遣・調整を行った。

・聴障センター派遣事業 延べ 1 4 3 件 2 8 9 名

設置事業を除く派遣件数及び派遣人員 1, 9 0 6 件 2, 1 1 3 名

公益事業 2 香川県聴覚障害者福祉センターの報告

【事業総括】

聴覚障害者への情報提供・相談支援、研修室及び情報機器の貸出、文化・学習・レクレーション支援等を行うための聴覚障害者情報提供施設とそれに付随する事業を香川県より受託されている指定管理者として以下のとおり実施した。

【事業概要】

①香川県聴覚障害者福祉センター管理運営事業

建物の維持管理を適切に行うために専門業者等による定期検査などを行い、必要に応じて修繕等を行い適切な管理運営を実施した。

②手話通訳者養成事業

2022年度手話通訳者養成講座開催状況

- ・通訳Ⅰ（土曜日・高松） 36回 受講者（15名） 修了者（12名）
※受講者選考試験申込者数 20名（選考にて 14名） 受講者延べ 668名
- ・通訳Ⅱ（土曜日・高松） 34回 受講者（18名） 修了者（17名）
受講者延べ 363名
- ・通訳Ⅲ（土曜日・高松） 13回 受講者（12名） 修了者（11名）
受講者延べ 109名

合 計 83回 受講者（45名）受講者延べ 1,055名

- ・手話フォローアップ講座（土曜日） 6回 受講者（14名）受講者延べ58名
- ・手話ステップアップ講座（土曜日） 6回 受講者（13名）受講者延べ60名

合 計 12回 受講者（27名） 受講者延べ118名

※手話通訳者全国統一試験受験者数 12名 合格者数 2名

③手話奉仕員養成事業

2022年度手話奉仕員養成講座開催状況

- ・入門編（土曜日・東讃） 22回 受講者（14名）受講者延べ 236名
- ・入門編（土曜日・高松） 22回 受講者（42名）受講者延べ 636名
- ・基礎編（水曜日・高松） 25回 受講者（23名）受講者延べ 544名
- ・基礎編（土曜日・善通寺） 25回 受講者（14名）受講者延べ 329名
- ・基礎編（土曜日・丸亀） 25回 受講者（17名）受講者延べ 366名
- ・基礎編（火曜日・西讃） 25回 受講者（ 6名）受講者延べ 133名
- ・基礎編（土曜日・小豆島） 25回 受講者（ 5名）受講者延べ 84名

合 計 169回 受講者（121名）受講者延べ 2,328名

・合同研修

①特別講座

- | | | | |
|-----|-------|----|----------|
| 入門編 | 東讃会場 | 2回 | 受講者延べ14名 |
| | 高松会場 | 2回 | 受講者延べ39名 |
| 基礎編 | 高松会場 | 2回 | 受講者延べ30名 |
| | 善通寺会場 | 1回 | 受講者 12名 |
| | 丸亀会場 | 2回 | 受講者延べ33名 |
| | 西讃会場 | 2回 | 受講者延べ12名 |
| | 小豆島会場 | 2回 | 受講者延べ 4名 |

②特別講演 2回 合同研修（講義編）

デフいきいきつどい 一般38名・奉仕員受講者48名

手話言語フェスティバル 一般46名・奉仕員受講者29名

④字幕入りビデオ製作事業

手話通訳者養成講座を目指す方を対象にした選考試験DVDや聴覚障害に対する県民の理解向上に向けた映像（各地域の行事など）を制作した。

- ・2022年度手話通訳者養成講座選考試験 4本
- ・手話解説動画（公共施設向け）（春・秋） 6本
- ※香川県立ミュージアム
- ・讃岐の手話動画 2本

合計 制作件数 4件 12本

⑤字幕入りビデオ貸出事業

デジタル放送の普及に伴い聴覚障害者もリアルタイムに字幕付きテレビ放送を見ることが出来るようになり利用者数は減少傾向にあります。手話学習者がセンターで制作しているビデオを自宅学習などに利用するなどの貸出が増えている傾向があります。

貸出総回数

実 施 機 関	貸出回数	貸出本数
香川県聴覚障害者福祉センター	129	327

内訳

利 用 者	貸出回数	貸出本数
聴覚障害者	1	3
聴覚障害者以外の団体及び個人	128	324

字幕入りビデオ保有本数

実 施 機 関	本 数
香川県聴覚障害者福祉センター	441

⑥IT活用支援事業

・パソコンボランティア派遣事業

高齢聴覚障害者等で聴障センターに来所するのが困難な方や、自宅のパソコンのインターネット接続設定等で必要な指導及び支援のために、パソコンボランティアを派遣した。

聴障センターにて個別指導 6名（職員対応） 7名
居宅派遣回数 4回 対象者 4名 派遣者 4名

計 延べ受講者数 10名 サポーター等延べ 11名

※聴障センターでの個別指導や居宅派遣は主に職員が対応し、上記サポーター等延べ人数には、職員対応分も含んでいます。

⑦情報機器の貸出等コミュニケーション支援事業

聴覚障害者のコミュニケーションを支援するための各種情報機器の貸出を行った。

貸出情報機器

・携帯用磁気ループ	2台	2回	・データープロジェクター	5台	97回
・OHP	2台	0回	・ビデオデッキ	1台	0回
・スクリーン	3台	10回	・聴障体験グッズ	20台	11回
・デジタルビデオカメラ	1台	3回	・OHC	1台	0回
・パソコン	1台	83回	・双方向呼出器「合図くん05」	1台	0回
・携帯筆談器「かきボンくん」	5台	0回	・その他		19回

貸出回数 延べ 225回

⑧聴覚障害者の文化、学習、レクリエーション活動等の援助及び推進事業

聴覚障害者団体等が行う文化活動等に対し、その会場を提供するなどその援助及び推進に努めた。

研修室利用状況 293回 4,772名

【 会議 】

開催日	会議名及び主な協議事項	開催場所	参加人数
11月22日（火）	業務連絡会議 ・ 設置業務状況 ・ 情報提供、研修	聴障センター	7名
3月28日（火）	業務連絡会議 ・ 設置業務状況	聴障センター	8名
3月4日（土）	センター運営協議会 ・ 2022年度事業状況 ・ 利用者アンケート結果など	聴障センター	10名

公益事業 3 聴覚障害や聴覚障害者及び手話の普及啓発事業

【事業総括】

聴覚障害や聴覚障害者、手話等に関して健聴者に正しく理解してもらうために以下のとおり普及啓発を行い、聴覚障害者が社会参加しやすい環境整備に努めました。

【事業概要】

①啓発事業

事務局担当事業

・毎月1回新聞の編集・発行

毎月定期的に300部発行している。聴障者に読みやすい紙面作りを心がけて、写真やイラストを多くした紙面となっている。

・手話言語フェスティバル2022

2022年12月4日（日）丸亀市ひまわりセンターにて開催、参加者75名

「手話言語条例に期待すること」と題して全日本ろうあ連盟吉野幸代理事が講演、丸亀市健康福祉部高木和弘福祉課長より丸亀市手話言語条例の取り組み報告を行った。

・全国手話検定試験受験者のための学習セミナー（5・4・3・2・準1・1級） （詳細別紙委員会報告のとおり）

・全国手話検定試験（5・4・3・2・準1・1級） （詳細別紙委員会報告のとおり）

情報コミュニケーション委員会担当事業

開催日	行事名	開催場所	参加人数
6月3日（金）	手話通訳者現任研修 夜①-1	聴障センター	22名
6月24日（金）	手話通訳者現任研修 夜①-2	聴障センター	18名
6月25日（土）	手話通訳者現任研修 昼①	西讃ふくろうセンター	12名
7月1日（金）	手話通訳者現任研修 夜②	聴障センター	23名
7月16日（土）	手話通訳者現任研修 昼②	ひまわりセンター	13名
9月2日（金）	手話通訳者現任研修 夜③	聴障センター	15名
9月17日（土）	手話通訳者現任研修 昼③	西讃ふくろうセンター	9名
10月22日（土）	手話通訳者現任研修 昼夜合同④	聴障センター	34名
11月4日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑤	聴障センター	12名
11月19日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑤	西讃ふくろうセンター	7名
1月6日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑥	聴障センター	14名
1月21日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑥	ひまわりセンター	9名
7月24日（日）	親子手話教室（午前の部）	聴障センター	14組 31名
	親子手話教室（午後の部）		13組 30名
8月10日（水）	親子手話教室 オンライン	聴障センター	5組 12名

研修等 15回 261名

②聴覚障害者や手話に関する刊行物、資料等の紹介（担当：事務局）

「聴障かがわ」によるPRや2階ビデオライブラリーにて常時展示を行い、必要な方に適宜紹介等の斡旋を行った。

③手話講習会等指導事業（担当：事務局）

大学や専門学校、各種団体等からの要請に応じて以下のとおり講師の派遣を行った。

- ・大学専門学校等 66回
- ・企業・団体等 1回

計 67回

④手話普及啓発事業（担当：事務局）

手話普及啓発員養成研修を3回開催し、講師の登録証を発行した。

高松市、さぬき市、三豊市、丸亀市、坂出市、東かがわ市、小豆島町からの要請に応じて以下のとおり講師の派遣を行った。

実施日	曜日	学年	クラス	人数	依頼先	備考
6月15日	水	5	1	27	丸亀市立富熊小学校	
6月23日	木	6	4	135	丸亀市立郡家小学校	
6月24日	金	5	1	39	さぬき市立さぬき南小学校	
6月29日	水	5	3	78	さぬき市立長尾小学校	
6月30日	木	5	1	29	さぬき市立造田小学校	
7月7日	木	4	2	61	丸亀市立城辰小学校	
7月8日	金	6	1	37	丸亀市立城北小学校	
9月16日	金	5	5	150	高松市立新番丁小学校	
9月26日	月	3	1	16	小豆島町立安田小学校	
9月29日	木	1	2	55	香川誠陵中学校	
10月5日	水	5	4	123	高松市立円座小学校	
10月8日	土				さぬき市（じんけんフェスタ）	さぬき市民対象
10月13日	木	5	2	33	さぬき市立津田小学校	
10月19日	水	5	1	22	三豊市立本山小学校	
10月20日	木	5	2	42	さぬき市立寒川小学校	
10月26日	水	5	1	32	さぬき市立さぬき北小学校	
10月29日	土				東かがわ市（とらまるカーニバル）	東かがわ市民対象
10月30日	日				東かがわ市（とらまるカーニバル）	東かがわ市民対象
10月31日	月	1	4	132	高松市立一宮中学校	
11月4日	金	5	1	26	三豊市立吉津小学校	
11月14日	月	6	2	64	丸亀市立飯野小学校	
11月16日	水	3	3	86	高松市立弦打小学校	
12月5日	月	1 2 3	9	315	香川大学教育学部附属高松中学校	
12月7日	水	3	3	105	丸亀市立城南小学校	
12月12日	月	6	3	85	丸亀市立城西小学校	
1月26日	木	3	3	87	坂出市立坂出小学校	
1月28日	土				さぬき市（じんけんフェスタ）	さぬき市民対象
2月8日	水		2	8	高松市教育委員会	高松市民対象
2月15日	水		2	8	高松市教育委員会	高松市民対象
2月15日	水	5	4	127	丸亀市立郡家小学校	
2月17日	金	5	1	23	丸亀市立栗熊小学校	

講師派遣 31回 88名

公益事業 4 聴覚障害児・者生活支援事業

【事業総括】

香川県立聾学校と連携して学校開放日に体育館でろう文化を知ることのできる情報提供などコロナのため行えなかった。また、聴障センターで毎月1回高齢聴覚障害者を対象として日常生活情報や学習機会の提供及び交流等を実施した。

【事業概要】

①聴覚障害児・者相談事業

・手話サロン（担当：教育・文化委員会）
コロナのため中止となった。

・相談窓口の設置（担当：センター）
聴覚障害者及びその家族からの相談に応じ、聴覚障害者の自立と社会参加の意欲を向上させるよう援助指導を行った。

相談内容の主な項目は、右記のとおりです。

聴障者の文章読み書き、生活・住居、通信情報支援などの相談が多く寄せられた。

対応内容	相談 (助言)	情報提供	その他	小計
読み書き	7	22	0	29
電話リレー	0	0	8	8
生命・健康	5	0	2	7
権利	0	0	0	0
福祉	4	0	0	4
職業	1	1	1	3
生活・住居	9	12	4	25
教育	0	0	0	0
自動車	0	0	1	1
社会活動	47	0	0	47
文化・教養	4	0	0	4
人間関係	4	0	0	4
その他	0	0	2	2
合計	81	35	18	134

計 相談件数 134件

②高齢聴覚障害者生活支援事業

・若葉の会（担当：センター）

毎月1回聴障センターで高齢者の生きがい事業として実施した。

開催日	行事名	参加人数	スタッフ人数
4月20日	体を動かそう	8名	11名
5月18日	肩こり・腰痛解消講座	5名	10名
6月15日	お花の壁飾り	9名	9名
7月20日	七夕ゲーム	10名	15名
8月18日	【夏休み】		
9月21日	敬老のお祝い会	9名	11名
10月19日	紙コップでゲーム大会	7名	8名
11月16日	座ったままで運動会	6名	12名
12月21日	サンタと遊ぼう	5名	12名
1月18日	うさぎのポンポン作り	7名	10名
2月15日	折り紙でウサギのお雛様作り	4名	11名
3月15日	ゲームで遊ぼう	7名	9名

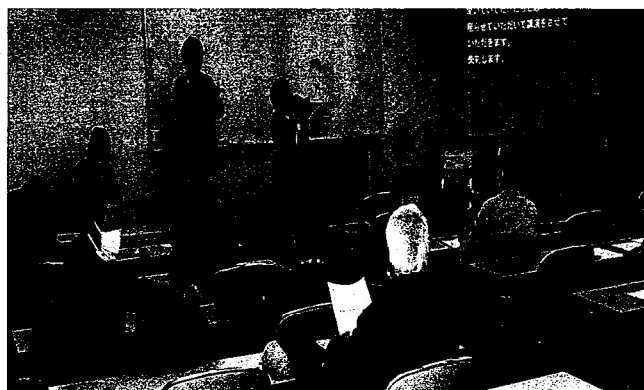
計 参加者 77名 スタッフ 118名

・情報提供セミナー（担当：センター）



センターの動きなどの情報を掲載した「センターだより」を年4回発行して関係者や関係団体等に配布した。また、聴覚障害者への情報提供事業としてセンター主催で情報提供セミナーを下記のとおり開催した。

2月5日「高齢者の免許更新制度の変更について」 参加者 16名



・秋のつどい（担当：高齢・女性部）

会員の誰もが楽しめるように①グラウンドゴルフ（高齢部）②ポンポン雪だるま作り（女性部）③ボードゲーム（青年部）④スポーツ交流（ボッチャ）企画しました。手話講座受講者の参加が多くて良いですが、ろう会員の参加が少ないです。会員のニーズを見直して、次回は多くの人に来てもらうように工夫していきたい。



・デフ・いきいきつどい（担当：高齢・女性部）

隔年開催として、2021年度は休止としました。

・聴覚障害者災害対策訓練（担当：災害時支援対策準備委員会）

1月15日（日）聴障センター 参加者22名

昨年度中止となった高松南消防署の消防司令長による講話と実技指導を1年越しに実施しました。参加者は隊員8名より実技指導を受けました。



公益事業 5 聴覚障害者社会参加促進事業

【事業総括】

コロナ対策を施し、人数制限を設けて開催しました。社会の中でコミュニケーションが困難なことから孤立したり、情報格差が生じたりなどの障壁があり、聴覚障害者と健聴者が共に参加できる学習会・スポーツ交流会などを実施して聴覚障害者と健聴者の相互の交流を深め、聴覚障害に関わる情報共有・交換の場を提供しました。

【事業概要】

①聴覚障害者研修事業

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部局
4月17日（日）	高齢・女性部会	聴障センター	12名	組織委員会
6月10日～12日	第70回全国ろうあ者大会	広島県	16名	事務局
7月3日（日）	四国ろう者のつどい	オンライン	4名	事務局
7月4日（月）	四国ろうあ高齢者 スポーツ大会2022	三豊市	8名	高齢・女性部
7月16日（土）	第41回全国ろうあ青年部 活動者会議	オンライン	1名	青年部
9月30日～ 10月1日	第52回 全国ろうあ女性集会	三重県	1名	高齢・女性部
10月2日（日）	第1回 地域協会会議	聴障センター	12名	組織委員会
12月4日（日）	秋のつどい	聴障センター	29名	高齢・女性部
11月20日（日）	四国手話学習会 手話でGo!	オンライン	5名	事務局
1月29日（日）	第2回 地域協会会議	聴障センター	13名	組織委員会
2月23日～24日	第14回全国ろうあ 高齢部代表研修会	広島県	2名	高齢・女性部

②情報提供事業

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部局
4月17日（日）	春の茶話会	聴障センター	中止	組織委員会

③聴覚障害者スポーツ大会参加支援

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部局
5月15日（日）	第14回中国・四国地区ろうあ者体育大会	鳥取県	中止	スポーツ 委員会
	第22回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技 中国・四国地区予選大会			
7月4日（月）	四国ろうあ高齢者スポーツ大会2022	三豊市	8名	高齢・女性部
9月16～18日	第56回全国ろうあ者体育大会 ボウリング・ソフトボール	北海道	6名	スポーツ 委員会
12月4日（日）	秋のつどいスポーツ交流（ボッチャ）	聾学校 体育館	29名	スポーツ 委員会

事務局

【 総 括 】

会員の7年連続減少で会員数が過去最低を更新中です。新型コロナウイルス感染症の感染予防ガイドラインを作成して行事等における感染予防対策を徹底しました。ガイドラインに基づいて各種事業を中止や延期、参加人数の制限等も行い感染予防に努めました。

また、高松市・丸亀市・坂出市・三豊市・さぬき市で、小中学生に手話を普及する出前講座を開催し手話の普及啓発に取り組みました。

手話言語フェスティバル 2022 を丸亀市で開催して丸亀市の手話言語条例の取り組み報告や「手話言語条例に期待すること」と題して全日本ろうあ連盟吉野幸代理事の講演で全国の取り組みなど参考になりました。

【事業報告】

①会員管理及び会員現勢

会員の個人情報漏洩しないように厳正に会員管理を行いました。また、各種事業における個人情報の管理にも注意を払い管理の徹底を図りました。

2022年度の会員数は、正会員 152 名と昨年度より 5 名減少しました。会員の高齢化も 60%と年々増しており、組織運営が一段と難しくなっています。

②運動

旧優生保護法による被害者支援のために全国的な署名活動への支援や大阪聴覚特別支援学校生徒の交通事故死に関する署名活動にも昨年度に引き続き支援しました。また、香川障害フォーラム定例会議に参加し関係団体と連携して障害者の暮らしやすい社会をめざして香川県を始め県内各市町に要望活動を行いました。

③法人総会の開催

2022年6月19日に公益社団法人に移行して11回目（通算41回）の総会を開催しました。

今回の総会は、新型コロナウイルス感染症の影響で理事のみ参加して会員は議決権行使書により採決し決算の承認と理事選挙を行いました。

④理事会・監査会の開催

2022年度は、以下のとおり理事会・監査会を開催しました。

（役員の出席状況は、別添のとおり）

【 理事会 】

開催日	主な協議事項	開催場所	出席人数
5月20日（金）	事業決算報告・永年勤続10年表彰・総会運営及び補欠役員選出	聴障センター	7名
6月19日（日）	新役員の役職など役割分担	聴障センター	8名

9月4日（日）	県市町要望事項・手話普及啓発事業	聴障センター	7名
12月18日（日）	事業計画予算方針・全日評議員会議案提案・地域協会会議・手話奉仕員、通訳者養成講座・就業規則第16条	聴障センター	8名
3月5日（日）	補正予算案・事業計画案・予算案・各種規則の改正	聴障センター	7名

【 監査会 】

開催日	監査事項	開催場所	出席人数
5月11～12日	香川県聴覚障害者福祉センター会計処理法人事業会計・一般会計処理監査	聴障センター	1名

⑤全日ろう連・四国ろう連等関係会議・研修会等への役職員の派遣

ろうあ運動や活動の強化を図るために必要な会議や研修会のほとんどが中止もしくはオンライン研修や会議になりました。

（詳細は、各事業報告に掲載）

⑥障害者関係団体との連携

香川障害フォーラム定例会議常務理事を派遣して関係団体と連携して障害者が暮らしやすい社会になるよう香川県知事・各市長に要望活動を行いました。

香川県中途失聴・難聴者協会、香川県手話通訳問題研究会、香川県要約筆記サークルゆうあいと聴覚障害者災害時支援対策準備委員会を開催して会員安否確認訓練を行いました。

公益財団法人香川県身体障害者団体連合会の理事として理事長、評議員として常務理事を派遣して他の障害者団体と共に運動を進めました。

⑦香通研との合同三役会議の開催

様々な運動課題などを協議するために香通研と合同の三役会議を9月4日（日）、3月5日（日）の2回開催しました。

⑧全国手話検定試験関係について

コロナ対策を施し、全国手話検定試験実施に向けての学習セミナー5級～1級（全級）実施しました。検定試験は5級～1級（全級）を実施し、専門学校で団体受験を別日程で実施しました。また、全国手話研修センターの依頼でオンライン試験（3級）を実施しました。（詳細は、全国手話検定試験委員会報告に掲載）

⑨手話通訳者全国統一試験関係について

全国手話通訳者統一試験実施に向けて必要な事項を協議するために委員会を開催し統一試験を実施しました。

（詳細は、手話通訳者全国統一試験委員会報告に掲載）

⑩手話言語フェスティバル 2022 の開催

12月4日（日）に丸亀市ひまわりセンターで丸亀市の手話言語条例の取り組み報告や「手話言語条例に期待すること」と題して全日本ろうあ連盟吉野幸代理事の講演を実施しました。

⑪新聞編集・発行

毎月1回定期発行して様々な情報の発信に努め、写真やイラストを増やすなど読みやすい紙面の工夫をしました。しかし、行事の中止などで紙面数を減らしての発行となりました。

⑫手話通訳事業の実施（詳細は、別掲報告書に掲載）

登録手話通訳者の高齢化等の理由により登録を抹消する手話通訳者が新規登録する手話通訳者より多くなり、深刻な手話通訳者不足になっている状況は変わりません。

登録手話通訳者で対応が困難な時には、職員で対応しておりますが、それも対応には限界があります。依頼のあった日時に手話通訳者を派遣できなかったケースも出るなど影響が徐々に広がりつつあります。

また、遠隔手話通訳については、新型コロナウイルス感染症対応以外にも利用ができるように利用範囲の拡大をしておりますが、いつでも直ぐに利用できる環境ではないので、利用実績がありませんでした。

(1) 県及び各市町の意思疎通支援者派遣事業（手話通訳者派遣事業・手話通訳設置事業）の委託契約を受託して、県内どこで生活していても同じサービスが受けられるように取り組みを行いました。また、手話通訳設置事業においても手話通訳者確保が難しく遠隔手話通訳での窓口対応も始まりました。

(2) 各種団体からの手話通訳派遣依頼に適切に応じられるように取り組みました。

(3) 各種学校や団体からの依頼に応じて手話普及啓発員の講師を派遣し手話の普及や聴覚障害者に対する理解の促進を図りました。

⑬聴覚障害者関連図書の紹介

様々な行事等で聴覚障害関連書籍の普及を行いました。今後も啓発普及に工夫を凝らして取り組んでいきます。

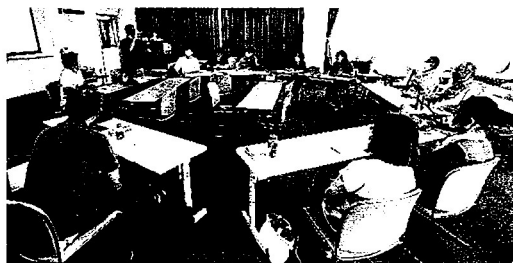
組織委員会（組織部、高齢・女性部、青年部）

【総括】

計画通りに行事を開催しました。コロナ以前の参加状況に戻りつつありますが、会員の参加数はまだまだ少ないです。会員のニーズを改めて調査していきたい。

【事業報告】

開催日	行事名	開催場所	参加人数	担当部
4月17日（日）	高齢・女性部会	聴障センター	12名	高齢・女性部
7月3日（日）	四国ろう者のつどい	オンライン	4名	高齢・女性部 青年部
7月4日（月）	四国ろうあ高齢者 スポーツ大会 2022	三豊市	8名	高齢・女性部
7月16日（土）	第41回全国ろうあ青年部 活動者会議	オンライン	1名	青年部
9月30日～10月1日	第52回 全国ろうあ女性集会	三重県	1名	高齢・女性部
10月2日（日）	第1回 地域協会会議	聴障センター	12名	組織部
11月4日（日）	秋のつどい	聴障センター	29名	高齢・女性部
1月29日（日）	第2回 地域協会会議	聴障センター	13名	組織部
2月23日～24日	第14回全国ろうあ 高齢部代表研修会	広島県	2名	高齢・女性部



【部会議実施報告】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
5月29日（日）	組織委員会 新体制について、秋のつどいについて	聴障センター	9名
7月31日（日）	組織委員会&スポーツ委員会 専門部について、秋のつどい打合せ	聴障センター	11名
9月25日（日）	組織委員会&スポーツ委員会 秋のつどい準備	ひまわりセンター	9名
12月4日（日）	組織委員会 2023年度事業計画案	丸亀市生涯学習 センター	13名

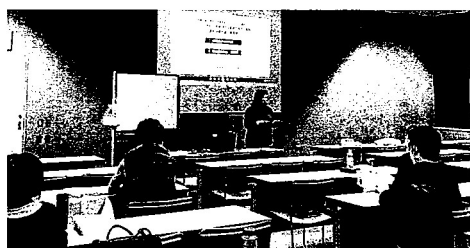
情報コミュニケーション委員会

【 総 括 】

親子手話教室（対面）が人気で定員オーバー（先着順）しています。コロナの影響で参加人数を制限していましたが、次年度は通常とおりの定員数で開催する予定です。手話の魅力を多くの人に伝えていきます。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数
6月3日（金）	手話通訳者現任研修 夜①-1	聴障センター	22名
6月24日（金）	手話通訳者現任研修 夜①-2	聴障センター	18名
6月25日（土）	手話通訳者現任研修 昼①	西讃ふくろうセンター	12名
7月1日（金）	手話通訳者現任研修 夜②	聴障センター	23名
7月16日（土）	手話通訳者現任研修 昼②	ひまわりセンター	13名
9月2日（金）	手話通訳者現任研修 夜③	聴障センター	15名
9月17日（土）	手話通訳者現任研修 昼③	西讃ふくろうセンター	9名
10月22日（土）	手話通訳者現任研修 昼夜合同④	聴障センター	34名
11月4日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑤	聴障センター	12名
11月19日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑤	西讃ふくろうセンター	7名
1月6日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑥	聴障センター	14名
1月21日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑥	ひまわりセンター	9名
6月18日（土）	手話フォローアップ講座①	県社会福祉総合センター	12名
7月16日（土）	手話フォローアップ講座②	県社会福祉総合センター	10名
8月20日（土）	手話フォローアップ講座③	県社会福祉総合センター	10名
9月24日（土）	手話フォローアップ講座④	県社会福祉総合センター	9名
10月8日（土）	手話フォローアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	9名
11月26日（土）	手話フォローアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	9名
9月10日（土）	手話ステップアップ講座①	県社会福祉総合センター	10名
10月1日（土）	手話ステップアップ講座②	県社会福祉総合センター	12名
11月5日（土）	手話ステップアップ講座③	県社会福祉総合センター	11名
12月3日（土）	手話ステップアップ講座④	県社会福祉総合センター	10名
1月14日（土）	手話ステップアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	8名
2月4日（土）	手話ステップアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	9名
7月24日（日）	親子手話教室 （午前の部・午後の部）	聴障センター	午前 14組 午後 13組
8月10日（水）	親子手話教室オンライン	聴障センター	5組
11月20日（日）	四国手話学習会 手話でGo! 2022 オンライン	聴障センター	5名



【 部会議実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
	必要に応じて随時ビデオチャット		

教育・文化委員会

【 総 括 】

聾学校にて開催される手話サロンは、一昨年から続いて開催されませんでした。今年度は通常とおりですが、少し趣旨を変えて開催の予定で、生徒さんとの交流を心待ちにしております。

文化講座では、久々に外部講師をお招きし、参加者も通常に戻りつつありました。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数
10月16日（日）	文化講座	県社会福祉総合センター	86名
中止	手話サロン	聾学校	
休止	ろう児難聴児サポート教室Ⅰ	まなびCAN	



【 部会議実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
5月29日（日）	組織委員会との合同会議 新体制について	聴障センター	9名
1月29日（日）	組織委員会との合同会議 2023年度事業計画案について	聴障センター	8名

スポーツ委員会

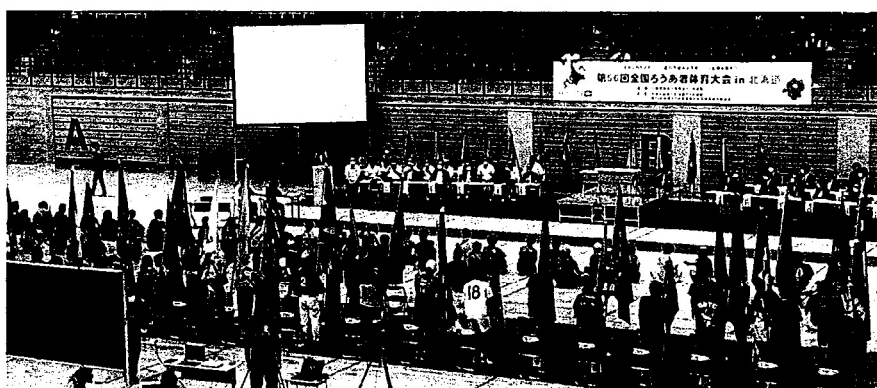
【 総 括 】

第56回全国ろうあ者体育大会（北海道）にてボウリング競技の女子団体が初優勝しました。

組織委員会の「秋のつどい」にて合同でスポーツ交流を行いました。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数
5月15日（日）	第14回中国・四国地区ろうあ者体育大会	鳥取県	中止
	第22回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会		
7月4日（月）	四国ろうあ高齢者スポーツ大会2022	三豊市	8名
9月16～18日	第56回全国ろうあ者体育大会	北海道	6名
12月4日（日）	秋のつどい スポーツ交流（ボッチャ）	聾学校体育館	29名



【部会議実施報告】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
7月31日（日）	組織委員会&スポーツ委員会 専門部について、秋のつどい打合せ	聴障センター	11名
9月25日（日）	組織委員会&スポーツ委員会 秋のつどい準備	ひまわりセンター	9名

2022年度香川県聴覚障害者福祉センター事業実施報告書

1. 聴覚障害者用字幕（手話）入りビデオカセットの制作事業

聴覚障害者用字幕（手話）入りビデオカセット（以下「ビデオカセット」という。）を以下のとおり制作した。

①聴覚障害者に関するビデオ制作

手話通訳者養成講座を目指す方を対象にした選考試験DVDや聴覚障害に対する県民の理解向上に向けた映像（各地域の行事など）を制作した。

- ・2022年度手話通訳者養成講座選考試験 4本
- ・手話解説動画（公共施設向け）（春・秋） 6本
- ※香川県立ミュージアム
- ・讃岐の手話動画 2本

合計	制作件数	4件	12本
----	------	----	-----

2. 聴覚障害者用字幕（手話）入りビデオカセットの貸出事業

デジタル放送の普及に伴い聴覚障害者もリアルタイムに字幕付きテレビ放送を見ることが出来るようになり利用者数は減少傾向にあります。手話学習者がセンターで制作しているビデオを自宅学習などに利用するなどの貸出が増えている傾向があります。

貸出総回数

実 施 機 関	貸出回数	貸出本数
香川県聴覚障害者福祉センター	129	327

内訳

利 用 者	貸出回数	貸出本数
聴覚障害者	1	3
聴覚障害者以外の団体及び個人	128	324

字幕入りビデオ保有本数

実 施 機 関	本 数
香川県聴覚障害者福祉センター	441

3. 手話奉仕員・通訳者の養成事業

聴覚障害者のコミュニケーション確保に不可欠な手話奉仕員・通訳者の養成を計画的に実施した。

2022年度手話奉仕員養成講座開催状況

・入門編（土曜日・東讃）	22回	受講者（14名）	受講者延べ	236名
・入門編（土曜日・高松）	22回	受講者（42名）	受講者延べ	636名
・基礎編（水曜日・高松）	25回	受講者（23名）	受講者延べ	544名
・基礎編（土曜日・善通寺）	25回	受講者（14名）	受講者延べ	329名
・基礎編（土曜日・丸亀）	25回	受講者（17名）	受講者延べ	366名
・基礎編（火曜日・西讃）	25回	受講者（6名）	受講者延べ	133名
・基礎編（土曜日・小豆島）	25回	受講者（5名）	受講者延べ	84名

合 計 169回 受講者（121名） 受講者延べ 2,328名

・合同研修

①特別講座

入門編	東讃会場	2回	受講者延べ	14名
	高松会場	2回	受講者延べ	39名
基礎編	高松会場	2回	受講者延べ	30名
	善通寺会場	1回	受講者	12名
	丸亀会場	2回	受講者延べ	33名
	西讃会場	2回	受講者延べ	12名
	小豆島会場	2回	受講者延べ	4名

②特別講演 2回 合同研修（講義編）

デフいきいきつどい	一般38名・奉仕員受講者48名
手話言語フェスティバル	一般46名・奉仕員受講者29名

2022年度手話通訳者養成講座開催状況

・通訳Ⅰ（土曜日・高松）	36回	受講者（15名）	修了者（12名）
※受講者選考試験申込者数	20名（選考にて14名）	受講者延べ	668名
・通訳Ⅱ（土曜日・高松）	34回	受講者（18名）	修了者（17名）
		受講者延べ	363名
・通訳Ⅲ（土曜日・高松）	13回	受講者（12名）	修了者（11名）
		受講者延べ	109名

合 計 83回 受講者（45名） 受講者延べ 1,055名

・手話フォローアップ講座

手話通訳者全国統一試験合格を目指して試験対策講座として開催

6月～11月 6回 土曜日夜間 香川県社会福祉総合センター

香川県聴覚障害者福祉センター 受講者延べ58名

・手話ステップアップ講座

手話通訳者養成講座を受講するためのレベルアップ選考試験対策として開催

9月～2月 6回 土曜日夜間 香川県社会福祉総合センター 受講者延べ60名

※手話通訳者全国統一試験受験者数 12名 合格者数 2名

4. 聴覚障害者に対する相談事業

聴覚障害者及びその家族からの相談に応じ、聴覚障害者の自立と社会参加の意欲を向上させるよう援助指導を行った。相談内容の主な項目は、以下のとおりです。

・社会活動について	47 件	・電話リレー	8 件
・読み書き	29 件	・生命や健康について	7 件
・生活や住居について	25 件	・人間関係について	4 件

相談件数 延べ 1 3 4 件

5. 情報機器の貸出等コミュニケーション支援事業

聴覚障害者のコミュニケーションを支援するための各種情報機器の貸出を行った。
貸出情報機器

・携帯用磁気ループ	2 台	2 回	・データープロジェクター	5 台	9 7 回
・OHP	2 台	0 回	・ビデオデッキ	1 台	0 回
・スクリーン	3 台	1 0 回	・聴障体験グッズ	2 0 台	1 1 回
・デジタルビデオカメラ	1 台	3 回	・OHC	1 台	0 回
・パソコン	1 台	8 3 回	・双方向呼出器「合図くん 05」	1 台	0 回
・携帯筆談器「かきポンくん」	5 台	0 回	・その他		1 9 回

貸出回数 延べ 2 2 5 回

6. 聴覚障害者の文化・学習・レクリエーション活動等の援助及び推進事業

聴覚障害者団体等が行う文化活動等に対し、その会場を提供するなどその援助及び推進に努めた。

研修室利用状況 2 9 3 回 4, 7 7 2 名

7. 聴覚障害者 I T 活用支援事業

① パソコンボランティア派遣事業

高齢聴覚障害者等で聴障センターに來所するのが困難な方や、自宅のパソコンのインターネット接続設定等で必要な指導及び支援のために、パソコンボランティアを派遣した。

聴障センターにて個別指導	6 名	(職員対応)	7 名
居宅派遣回数 4 回	対象者 4 名	派遣者	4 名

計 延べ受講者数 1 0 名 サポーター等延べ 1 1 名

※上記には、職員が対応した人員数を含んでいます。

公益社団法人香川県聴覚障害者協会及び 香川県聴覚障害者福祉センター自主事業実施報告

1. 情報提供事業

①情報提供セミナー事業

センターの動きなどの情報を掲載した「センターだより」を年4回発行して関係者や関係団体等に配布した。また、聴覚障害者への情報提供事業としてセンター主催で情報提供セミナーを下記のとおり開催した。

2月5日「高齢者の免許更新制度の変更について」 参加者 16名

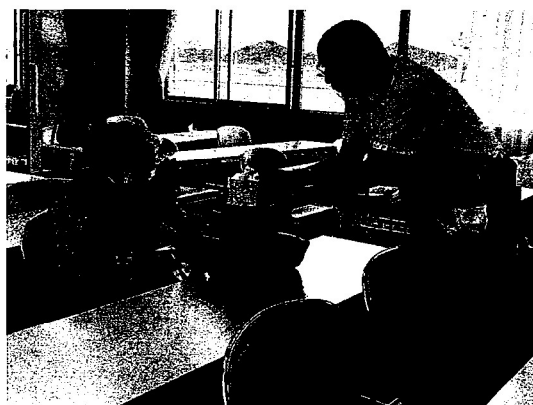
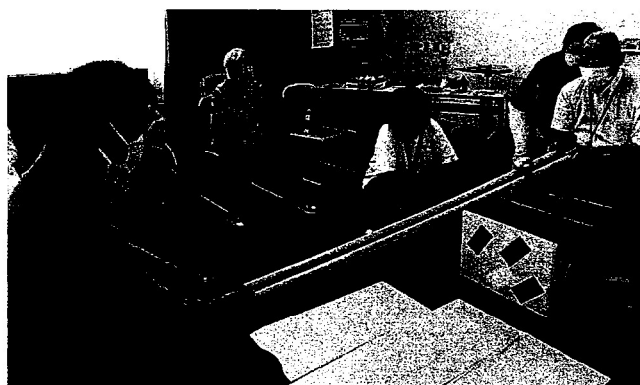


②高齢聴覚障害者生活支援事業

・若葉の会（担当：センター）

毎月1回聴障センターで高齢者の生きがい事業として実施した。

開催日	行事名	参加人数	スタッフ人数
4月20日	体を動かそう	8名	11名
5月18日	肩こり・腰痛解消講座	5名	10名
6月15日	お花の壁飾り	9名	9名
7月20日	七夕ゲーム	10名	15名
8月18日	【夏休み】		
9月21日	敬老のお祝い会	9名	11名
10月19日	紙コップでゲーム大会	7名	8名
11月16日	座ったままで運動会	6名	12名
12月21日	サンタと遊ぼう	5名	12名
1月18日	うさぎのポンポン作り	7名	10名
2月15日	折り紙でウサギのお雛様作り	4名	11名
3月15日	ゲームで遊ぼう	7名	9名
計 参加者		77名	スタッフ 118名



2. 手話通訳設置事業及び手話通訳者派遣事業等の受託

①手話通訳設置事業及び手話通訳者派遣事業

手話通訳者の派遣については、香川県下全市町と派遣契約を締結して聴覚障害者等の要請に基づき適切な派遣・調整を行った。

また、手話通訳設置事業については、善通寺市・丸亀市との契約を締結して職員を出向させ各市役所内等での通訳や相談等必要な支援を行った。

2022年度手話通訳者派遣状況

・聴障センター派遣事業	延べ		1 4 3 件	2 8 9 名
・香川県意思疎通支援事業	延べ		9 件	2 5 名
・高松市意思疎通支援事業	延べ		1, 2 4 3 件	1, 2 7 9 名
・観音寺市派遣事業	延べ		1 0 3 件	1 0 4 名
・観音寺市和の会			1 2 件	1 2 名
・三豊市派遣事業	延べ		1 1 7 件	1 1 7 名
・三豊市和の会			1 2 件	1 2 名
・善通寺市設置事業	延べ	9 1. 5 日	4 9 4 件	
・善通寺市派遣事業	延べ		8 件	8 名
・丸亀市設置事業	延べ	2 1 3 日	5 9 6 件	
・丸亀市派遣事業	延べ		7 2 件	7 2 名
・坂出市派遣事業	延べ		1 0 件	1 3 名
・さぬき市派遣事業	延べ		2 9 件	2 9 名
・東かがわ市派遣事業	延べ		2 9 件	3 1 名
・小豆島町派遣事業	延べ		0 件	0 名
・土庄町派遣事業	延べ		0 件	0 名
・三木町派遣事業	延べ		3 2 件	3 2 名
・直島町派遣事業	延べ		2 件	2 名
・綾川町派遣事業	延べ		1 8 件	1 9 名
・宇多津町派遣事業	延べ		2 7 件	2 7 名
・まんのう町派遣事業	延べ		4 0 件	4 1 名
・琴平町派遣事業	延べ		2 3 件	2 4 名
・多度津町派遣事業	延べ		1 件	1 名

設置事業を除く派遣件数及び派遣人員 1, 9 0 6 件 2, 1 1 3 名

※小豆島町、土庄町は派遣実績がありませんでした。

※観音寺市は毎月第2月曜日、三豊市は第4月曜日に和の会へ設置しています。

②県民の聴覚障害への理解促進に関する事業

県内各小中高等学校や各種団体の施設見学を受け入れ、聴覚障害者に関する講話や聴覚障害者のためのバリアフリー施設に関する説明を行い、聴覚障害や聴覚障害者に対する理解の促進を図った。

また施設見学が困難な各種学校や団体に対して「聴障体験グッズ」の貸出を行い、聴覚障害を模擬体験することによって理解の促進を図った。

各種学校や団体等への講師派遣を行った。

・大学専門学校等 6 6 回 ・企業・団体等 1 回 計 6 7 回

施設見学

・企業・団体・学校 1 回 計 1 回 1 0 名

3. 手話奉仕員養成事業

香川県下各市町との契約に基づき聴覚障害者のコミュニケーション確保に不可欠な手話を香川県民に広げるために手話奉仕員の養成を計画的に実施した。

2022年度手話奉仕員養成講座開催状況

・入門編（土曜日・東讃）	22回	受講者（14名）	受講者延べ	236名
・入門編（土曜日・高松）	22回	受講者（42名）	受講者延べ	636名
・基礎編（水曜日・高松）	25回	受講者（23名）	受講者延べ	544名
・基礎編（土曜日・善通寺）	25回	受講者（14名）	受講者延べ	329名
・基礎編（土曜日・丸亀）	25回	受講者（17名）	受講者延べ	366名
・基礎編（火曜日・西讃）	25回	受講者（6名）	受講者延べ	133名
・基礎編（土曜日・小豆島）	25回	受講者（5名）	受講者延べ	84名

合 計 169回 受講者（121名） 受講者延べ 2,328名

・合同研修

①特別講座

入門編	東讃会場	2回	受講者延べ	14名
	高松会場	2回	受講者延べ	39名
基礎編	高松会場	2回	受講者延べ	30名
	善通寺会場	1回	受講者	12名
	丸亀会場	2回	受講者延べ	33名
	西讃会場	2回	受講者延べ	12名
	小豆島会場	2回	受講者延べ	4名

②特別講演 2回 合同研修（講義編）

デフいきいきつどい	一般38名・奉仕員受講者48名
手話言語フェスティバル	一般46名・奉仕員受講者29名

4. 手話研修会の実施

法人情報コミュニケーション委員会が中心となって「養成担当講師」「手話学習者」「登録手話通訳者」「受験対象者」のための学習会及び研修会を以下のとおり開催した。

開催日	行事名	開催場所	参加人数
6月3日（金）	手話通訳者現任研修 夜①-1	聴障センター	22名
6月24日（金）	手話通訳者現任研修 夜①-2	聴障センター	18名
6月25日（土）	手話通訳者現任研修 昼①	西讃ふくろうセンター	12名
7月1日（金）	手話通訳者現任研修 夜②	聴障センター	23名
7月16日（土）	手話通訳者現任研修 昼②	ひまわりセンター	13名
9月2日（金）	手話通訳者現任研修 夜③	聴障センター	15名
9月17日（土）	手話通訳者現任研修 昼③	西讃ふくろうセンター	9名
10月22日（土）	手話通訳者現任研修 昼夜合同④	聴障センター	34名
11月4日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑤	聴障センター	12名
11月19日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑤	西讃ふくろうセンター	7名
1月6日（金）	手話通訳者現任研修 夜⑥	聴障センター	14名
1月21日（土）	手話通訳者現任研修 昼⑥	ひまわりセンター	9名
6月18日（土）	手話フォローアップ講座①	県社会福祉総合センター	12名
7月16日（土）	手話フォローアップ講座②	県社会福祉総合センター	10名
8月20日（土）	手話フォローアップ講座③	県社会福祉総合センター	10名
9月24日（土）	手話フォローアップ講座④	県社会福祉総合センター	9名

10月8日（土）	手話フォローアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	9名
11月26日（土）	手話フォローアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	9名
9月10日（土）	手話ステップアップ講座①	県社会福祉総合センター	10名
10月1日（土）	手話ステップアップ講座②	県社会福祉総合センター	12名
11月5日（土）	手話ステップアップ講座③	県社会福祉総合センター	11名
12月3日（土）	手話ステップアップ講座④	県社会福祉総合センター	10名
1月14日（土）	手話ステップアップ講座⑤	県社会福祉総合センター	8名
2月4日（土）	手話ステップアップ講座⑥	県社会福祉総合センター	9名

計 24回 307名

5. 全国手話検定試験の実施

（社福）全国手話研修センター主催の第17回全国手話検定試験を実施した。

〔受験者のための学習セミナー〕 5級…13名 4級…9名 3級…2名 2級…5名
準1級…6名 1級…1名

〔第17回全国手話検定試験〕 5級…32名 4級…23名 3級…6名 2級…7名
準1級…11名 1級…1名

〔インターネットで受験する全国手話検定試験〕 3級…20名

〔団体受験〕 5級…20名

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
8月21日（日）	受験者のための学習セミナー （5～2級）	四国医療福祉専門学校	29名
9月18日（日）	受験者のための学習セミナー （準1級～1級）	四国医療福祉専門学校	7名
9月28日（水）	第17回全国手話検定試験 （団体受験 5級）	四国医療福祉専門学校	20名
10月8日（土）	第17回全国手話検定試験 （5・4級）	四国医療福祉専門学校	55名
10月9日（日）	第17回全国手話検定試験 （3・2級）	四国医療福祉専門学校	13名
10月15日（土）	第17回全国手話検定試験 （準1・1級）	四国医療福祉専門学校	12名
2023年 2月23日（木祝）	インターネットで受験する 全国手話検定試験（3級）	西讃ふくろうセンター	20名

計 7回 156名

6. 聴覚障害者災害対策訓練の実施

昨年度中止となった高松南消防署の消防司令長による講話と実技指導を1年越しに実施しました。参加者は隊員8名より実技指導を受けました。

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
2023年 1月15日（日）	聴覚障害者災害対策本部訓練	聴障センター	22名

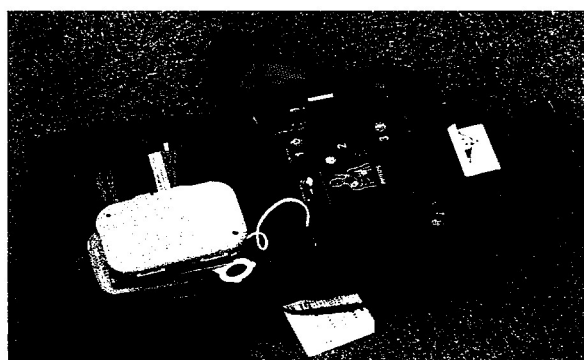
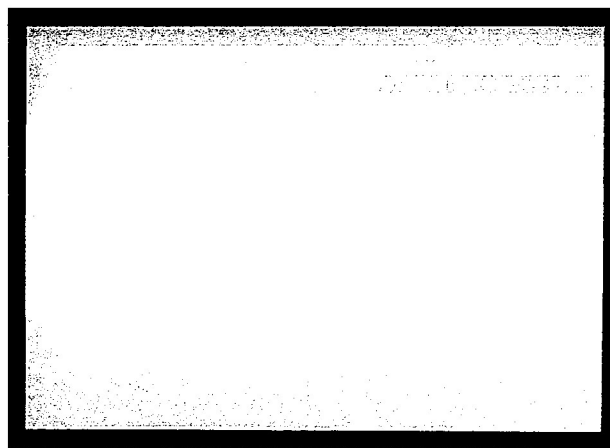
災害時支援対策準備委員会

【 総 括 】

昨年度中止となった高松南消防署の消防司令長による講話と実技指導を1年越しに実施しました。参加者は隊員8名より実技指導を受けました。

【 事業報告 】

開催日	行事名	開催場所	参加人数
1月15日（日）	防災学習会、避難訓練	聴障センター	22名



【 委員会会議実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
9月10日（土）	聴覚障害者防災訓練について	聴障センター	5名

手話通訳者養成講座運営委員会

【 総 括 】

2022 年度も新型コロナウイルス感染対策をしながら講座運営を行った。特に変更なども出ず、予定通り開催できた一年でした。各講座での体験学習も順調に進むことができた。

【 事業報告 】

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
3月19日(土)	手話通訳者養成講座受講者選考試験	聴障センター	20名

【 会議実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
9月30日(木)	2022年度講座・選考試験・現任研修会	聴障センター	8名
11月25日(木)	2022年度選考試験・現任研修会	聴障センター	8名
1月27日(木)	2022年度選考試験・現任研修会	聴障センター	10名
3月19日(土)	講師日程調整等	聴障センター	10名

【 特記事項 】

奉仕員養成講座や手話サークル、ステップアップ講座などで呼びかけを行っており、通訳者養成講座の受講者数が増加しているが、若年層の受講者を増やす取り組みや高松以外の地域で開催する予算・講師の確保が大きな課題となっている。

手話通訳者全国統一試験委員会

【 総 括 】

- ・ 県内受験者 12 名…合格者 2 名
- ・ 全国受験者 1,535 名…合格者 281 名（合格率 18.31%）
- ・ 筆記試験…110 点満点 合格ライン 77 点以上
- ・ 実技試験…合格ライン 120 点以上
場面試験…160 点満点 合格ライン 120 点以上

【 事業報告 】

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
12月 3日(土)	手話通訳者全国統一試験	聴障センター	12名
3月 1日(水)	手話通訳者全国統一試験合格発表	聴障センター	合格者2名

【 委員会実施報告 】

開催日	主な協議事項	開催場所	参加人数
11月11日(金)	試験当日の役割確認等	聴障センター	5名
12月17日(土)	統一試験採点&評価	聴障センター	5名

【 特記事項 】

手話検定試験委員会

【 総 括 】

昨年度中止となった受験者のための学習セミナーを通常とおり実施しました。試験は予定通り全級開催しました。地元の方の受験は全体で 20 名増えています。

また、全国手話検定試験事務局によるインターネットでのオンライン受験を引き続き実施しました。団体試験は、四国医療福祉専門学校が受験しました。

[受験者のための学習セミナー] 5級… 13名 4級… 9名 3級… 2名
2級… 5名 準1級… 6名 1級… 1名

[第17回全国手話検定試験] 5級… 32名 4級… 23名 3級… 6名
2級… 7名 準1級… 11名 1級… 1名

[インターネットで受験する全国手話検定試験] 3級… 20名

[団体受験] 5級… 20名

【 事業報告 】

開催日	行 事 名	開催場所	参加人数
8月21日（日）	受験者のための学習セミナー （5～2級）	四国医療福祉専門学校	29名
9月18日（日）	受験者のための学習セミナー （準1級～1級）	四国医療福祉専門学校	7名
9月28日（水）	第17回全国手話検定試験 （団体受験 5級）	四国医療福祉専門学校	20名
10月8日（土）	第17回全国手話検定試験 （5・4級）	四国医療福祉専門学校	55名
10月9日（日）	第17回全国手話検定試験 （3・2級）	四国医療福祉専門学校	13名
10月15日（土）	第17回全国手話検定試験 （準1・1級）	四国医療福祉専門学校	12名
2023年 2月23日（木祝）	インターネットで受験する 全国手話検定試験（3級）	西讃ふくろうセンター	20名